



学校の様子は、「八幡小学校ホームページ」でくわしく見ていただけます。写真がたくさん載っています。ぜひご覧ください。毎日更新中です!

インターネットはルールとマナーを守って

11月16日から八幡小学校では「なかよし旬間」として人権の学習に重点を置いて取り組みました。友だちのよさに目を向け、伝え合う「なかよしの花束」や児童集会でのなかよしグループ活動、参観日での授業など、人権やなかよしについて様々な角度から扱いました。

11月27日には、北信教育事務所生涯学習課の指導主事に来ていただき、人権学習会も行いました。内容はインターネットに関わるルールやマナー、人権問題や危険性などです。

インターネットは便利で楽しいものです。しかし使い方を誤ると自分の心身に悪影響を及ぼすだけでなく、友だちを傷つけてしまったり、自分が危険にさらされたりしてしまいます。



教えていただいた大切なこと

- 個人情報絶対に相手に送らない、公開しない
- 危険を予測する力を身につける これをやったらどうなるか
- 少しでも心配なら、やらない
- 悪口は絶対に書かない 相手を思いやる気持ち
- ふみ止まれる力を持つ
- ルールは、家族やクラス、友だちと決める
- ゲーム依存は昼夜逆転を招き学校の欠席へ



今回のような学習や指導は、学校で行いますが、実際にネットを使うのは家庭です。子どもたちは小学生ですから、保護者の指導のもと、正しい使い方ができるようにしていただかなければいけません。以前実施したアンケートでも八幡小学校には

- ▲ ゲームの時間が長すぎる
- ▲ オンラインゲーム上でのやりとり

といった問題点がありました。ご家庭でネットやゲームのルールをもう一度確認して、適切にかかわっていかれるようお願いいたします。児童の感想を紹介します。

ネットは、おもしろいけどこわいな、と思いました。確かに楽しいし便利だけれど、先生も言っていた「直接会う」は気を付けたいと思います。友達とやりとりするのは楽しいけど、それで相手が傷ついたりいやな思いをするので、悪口やいやなところをネットに上げたり、みんなに教えたりするのはやめた方がいいと思います。

避難訓練

11月24日に今年度2回目の避難訓練がありました。本来6月に行いたかった「休み時間」先生がいなくても安全に避難するための訓練です。

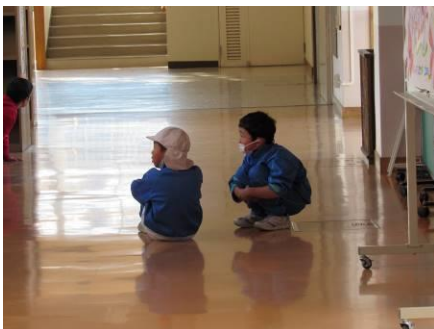
- ・火元がどこかを放送でよく聞き取る。
- ・火元の場所から、どこから校庭に避難すればいいか判断して行動する。
- ・高学年は低学年をリードして避難する。

このような行動ができるかどうかを試す場面でした。2時休みの後半にベルが鳴ると子どもたちはその場に座って放送を聞き取りました。そして、校庭に避難し、学年ごとに人員確認を行いました。

訓練を見守ってくださった消防署の方からは、次のようなお話がありました。

- ・火災はいつ発生するかわからないので、自分で正しい判断ができる力をつけましょう。
- ・どこが燃えているかわからないことが一番危険です。放送をよく聞くことは自分の命を守ることです。
- ・本当の災害の時は、冷静ではられません。
- ・消防署には火災や救急の電話がかかってくると思いますが、絶対に命を助けるという気持ちで厳しい訓練を日々行っています。

避難訓練の最後に、消防自動車からの放水訓練を見せていただきました。勢いよく放たれる水に子どもたちはびっくり。防災の仕事のすごさを感じることができました。



お知らせ

- 12月から、算数の「復習タイム」を始めています。4～5月の臨時休業後、どんどんと授業が進んだ面もあり、週1時間の授業を復習の時間とすることにしましたのです。学級を2～3に分けたり、教職員を複数配置したりして、個別指導ができるようにしていきます。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力いただき、ありがとうございます。学校では感染拡大防止のための取組や差別偏見防止について、継続的に指導をしています。
- 毎日の検温と健康チェックカードの記入と提出ありがとうございます。家族に体調不良がある場合も大事をとって登校を見合わせていただいている例も増えています。今後も慎重な対応をお願いします。
- 月曜日（休み明け）に子どもたちの落ち着きがないことが見られます。日曜日、ゲームのしすぎなどありませんか？落ち着いた週のスタートができるよう、ご協力ください。